

第13回
シンポジウム

ポストコロナ時代の
エネルギー転換と脱炭素社会の実現

ポストコロナ時代と呼ばれる新たな日常は、地方創生や地産地消エネルギーのあり方にも影響を及ぼします。こうした状況の下、政府は、2050年までにCO2排出量をゼロ、脱炭素社会の実現を目指すことを表明しました。エネルギー転換の加速が予想される状況において、本シンポジウムでは、エネルギーに関する国際社会の動向、中央政府と地方政府の新たな役割について理解するとともに、「脱炭素社会の実現に向けた今後の10年、私たちは何をすべきか！」をテーマに、政策、技術、事業の各視点から議論します。

シンポジウムプログラム

14:30	開会挨拶 柏木 孝夫 特命教授・AESセンター長
14:40	基調講演1 「世界のエネルギー転換と脱炭素化に向けた展望と課題」 小山 堅 AESセンター 特任教授/ 日本エネルギー経済研究所 専務理事 首席研究員
15:00	基調講演2 「地域間連携による再生可能エネルギー主力型 エネルギーシステムの統合デザイン」 浅野 浩志 AESセンター 特任教授/ 東海国立大学機構 岐阜大学地方創生エネルギーシステム研究センター 特任教授
15:20	休憩
15:30	パネルディスカッション 「脱炭素社会の実現に向けた今後の10年、私たちは何をすべきか！」
	パネル講演 「ポストコロナを踏まえたエネルギー政策のあり方」 茂木 正 経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部長
15:50	パネル討論 パネラー 茂木 正 経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部長 藤山 優一郎 ENEOS株式会社 執行役員 中央技術研究所長 馬場崎 忠利 株式会社NTTファシリティーズ カスタマーソリューション本部 担当部長 藤田 壮 AESセンター 特任教授 / 東京大学大学院 工学研究科都市工学専攻 教授 コーディネータ 柏木 孝夫 特命教授・AESセンター長
16:50	閉会

2/19(金)

開始 / 14:30

開場 / 14:10
終了予定 / 17:00

【参加費無料】

会場 Web/Zoom



小山 堅



浅野 浩志



茂木 正



柏木 孝夫

参加申込

AESセンターホームページから
お申込み下さい。

AESセンター



※定員になり次第、申し込みを
締め切らせていただきます。

主催

東京工業大学 科学技術創成研究院 先進エネルギーソリューション研究センター

<https://aes.ssr.titech.ac.jp/>

Tel : 03-5734-3429 Email : aescenter@ssr.titech.ac.jp

